広告

日本初の医療福祉総合大学の原点
～関連職種連携教育を実践する大田原キャンパスの魅力～

国際医療福祉大学は、1995年に日本初の医療福祉の総合大学として開学し、今年4月に千葉県成田市に国際的な医学部を開設、2018年4月には東京・赤坂に大学院と学部が一体となった新キャンパスを開設します。この20年あまりで、全国に6キャンパス、大学院を含めると学生総数7800人の日本最大の医療福祉の総合大学となり、卒業生は21000人を超えました。躍進を続ける大学のスタート地点、原点ともいえる大田原キャンパスの魅力を大友邦学長が語りました。

「学科の垣根を越えて学生が一つになれるキャンパス」

国際医療福祉大学
学長
大友 邦

1979年東京大学医学部卒、放射線診断専門医としてCT,MRIによる画像診断とカテーテルを用いた血管内治療に従事。ワシントン大学、ピッツバーグ大学留学後、1998年より東京大学大学院医学系研究科放射線医学講座教授。日本医学放射線学会理事長、第70回・74回日本医学放射線学会総会会長を歴任後、2016年4月より国際医療福祉大学学長。現在、日本ラジオロジー協会代表理事。東京大学名誉教授

1995年に開学した大田原キャンパスは、国際医療福祉大学の出発点、原点です。本学キャンパスのなかでも最大の26万㎡の敷地に、15棟の教学施設と隣接し、特別養護老人ホーム、リハビリテーションセンター、在宅ケアセンターなどの医療福祉施設がそろっています。ここで8学科4000名もの学生が連携し、充実した臨床の学修を行っており、これが大きな特長となっています。

大田原は、里山に囲まれた自然豊かな環境にあり、都会とは異なる魅力にあふれ、勉強に集中することのできる静かな環境です。生活費を抑えやすく、大田原市をあげて学生をバックアップしてくれています。私は、大田原に集まる学生には、まじめで謙虚な学生が多いという印象をもっています。医療従事者には患者さんと共感したり、一緒に考えたりする能力が必要です。そのためにはこのまじめさや謙虚さこそが必要だと思います。

日本トップレベルの「チーム医療・チームケア」教育

患者さんを中心に、看護師、理学療法士、作業療法士らのリハビリテーションスタッフと医師が機能的なチームを作り、治療やケアにあたる「専門職種連携」が、医療界では常識です。本学では、いち早く「関連職種連携教育」として、これを取り入れています。大田原キャンパスでは、保健医療、医療福祉、薬学の3学部8学科4000名の学生が「チーム医療・チームケア」を実践的に学んでいます。特に「関連職種連携ワーク」は3年生約1000人が100チームに分かれ、課題の症例にとりくみます。これは規模、内容ともに日本トップレベルであり、今後は医学部とも連携し、より実践的な学びを展開していきます。

関連職種連携の実習をはじめ、国家資格取得には臨床実習施設が必須ですが、本学では、5つの附属病院*1や施設内外の福祉施設など豊富な関連施設がそろっています。

大田原キャンパスの国際性と専門性

大田原キャンパスは、在学生の多くが、留学生と関わりをもつ環境です。学内には「ボランティアセンター」が設置され、10を超えるボランティア関連の部・サークルが活発に活動しており交流によい影響を与えています。春、夏休みを利用し、ベトナム、韓国、オーストラリアなど各国の医療福祉事情を実際に自分の目で見ることによって理解を深める海外研修(「海外保健福祉事情」)も実施しており、昨年は本学全体で約500人の学生が参加しました。20の国・地域で30以上の大学や医療機関と協定を締結している本学ならではの教育です。

大田原キャンパスでは各種のリハビリテーション専門職を養成しています。AI(人工知能)の技術革新が進む将来に消える仕事が話題になっていますが、言語聴覚士や作業療法士など対人援助の専門職種は超高齢社会ではニーズが変わらない重要な仕事となるといわれています。高校生のうちにキャリアデザインを考えることが重要でしょう。

チームでひとりの患者さんを支えるために必要なのは、異なる専門職の考え方を理解しながら問題解決に取り組む力です。プログラムにも期待したい。そのためには、卒業後に、医療福祉の専門職として社会から求められる知識・技術を意識してほしい。また、国際的医療人として、自分の知識・技術・経験を国内だけではなく海外、特にアジアで生かしてほしいと考えています。

特待奨学生について

本学の特待奨学生制度は、最大授業料100%給付、対象人数も全学部で456名*2と優遇度の高い内容で全国的にもたいへん注目されています。

学生の経済的負担を減らし学びに真摯に取り組んでもらいたいということから開始された制度であり、実際、多くの学生がこの制度を活用、充実した学生生活を送り、国家資格を取得しています。医療福祉分野で活躍する優秀な人材を育成することが大学の基本理念であり、本学建学の精神である「共に生きる社会」の実現のためにも、この制度は今後も続けていきたいと考えています。

*1 2020年に国際医療福祉大学成田病院が開設すると6つの附属病院を擁する大学となります。

*2 医学部の特待奨学生を除いた人数。一般前期・センター利用入試I期での選抜人数も含みます。

学生に求める「柔らかな心」

私が学生に求めたいのは、自分と違う多様な考え方・価値観を受け入れることができる「柔らかな心」と広い視野です。また、医療福祉の専門職として成長していくために向上心と集中力が必要だと思います。さらに、社会のニーズを先取りしたスキルアップも期待したい。そのためには、卒業後に、医療福祉の専門職として社会から求められる知識・技術を意識してほしい。また、国際的医療人として、自分の知識・技術・経験を国内だけではなく海外、特にアジアで生かしてほしいと考えています。

特待奨学生について

本学の特待奨学生制度は、最大授業料100%給付、対象人数も全学部で456名*2と優遇度の高い内容で全国的にもたいへん注目されています。

*1 2020年に国際医療福祉大学成田病院が開設すると6つの附属病院を擁する大学となります。

*2 医学部の特待奨学生を除いた人数。一般前期・センター利用入試I期での選抜人数も含みます。

「言語聴覚士」と国際医療福祉大学

大田原キャンパス敷地内にある言語聴覚センター

国際医療福祉大学では、日本の言語聴覚分野を牽引する指導者が歴代の教員を務めています。いずれも「言語聴覚士」資格の歴史を形作り、指導的立場をとってきた第一人者たちであり、それゆえ、国際医療福祉大学は、常に、日本トップクラスの類まれな学修環境が整えられています。

日本にアメリカの言語病理学を導入し言語聴覚士の国家資格化に大きく貢献した笹沼澄子名誉教授が初代学科長を務め、日本の言語聴覚障害学の基礎を構築した伊藤元信名誉教授、日本言語聴覚士協会の初代会長・藤田郁代教授、日本言語聴覚士協会の現会長・深浦順一教授、人工内耳リハビリテーションの先駆者・城間将江教授らが学生の指導にあたり、全国で活躍する「言語聴覚士」を輩出しています。

設備面では言語聴覚障害に特化したアジアでも有数の専門施設である「言語聴覚センター」が大田原キャンパス敷地内にあります。最先端の設備や機器が揃う施設で、実習を行うことのできる「言語聴覚士」をめざす学生にとっては恵まれた環境となっています。

1 ここがすごい！国際医療福祉大学
「養成している職種の多さ」

近年、医療機関でのリハビリテーション期間に上限が設けられるようになり、「地域包括ケア」と呼ばれる国の施策プランでは、リハビリテーションは地域や在宅へシフトしていくことになります。超高齢社会を迎え、医療福祉の専門職はますます求められています。

【国際医療福祉大学が養成する職種*】

医師 / 薬剤師 / 看護師 / 保健師 / 理学療法士 / 作業療法士 / 言語聴覚士 / 視能訓練士 / 診療放射線技師 / 臨床検査技師 / 社会福祉士 / 精神保健福祉士 / 介護福祉士 / 診療情報管理士

*大田原以外のキャンパスで養成する職種も含みます。

2 ここがすごい！国際医療福祉大学
「チーム医療・チームケア」カリキュラムに参加する学科

10学科

チーム医療に関する教育を行っている大学は数多くありますが、これほど多くの学科が関わる充実したカリキュラムをもっているのは国際医療福祉大学だけ。単科大学とは異なる実践的な学びが可能です。

医学科/薬学科/看護学科/理学療法学科/作業療法学科/言語聴覚学科/視機能療法学科/放射線・情報科学科/医療福祉・マネジメント学科/医学検査学科

*2018年4月以降は「心理学科」「医療マネジメント学科」が加わります。

3 ここがすごい！国際医療福祉大学
「国家試験合格率・合格者数」

国家試験の合格率・合格者数も、20年間のノウハウを活用し、各学科で日本トップクラスの実績、日本全体の医療従事者数の底上げに大きく貢献しています。

本学における資格取得者総数

理学療法士	1,858名	言語聴覚士	1,636名
作業療法士	1,725名	診療放射線技師	2,067名

2016年度 国家試験において、**全国1位** 大田原キャンパスがすごい！

- 薬剤師 合格率99.1%（私立大学、新卒の結果）全国合格率71.6%
- 社会福祉士 合格率65.7%（受験者数100名の大学）全国合格率25.8%
- 作業療法士 合格者数95人合格
- 精神保健福祉士 合格者数35人合格
- 言語聴覚士 合格者数81人合格

さらに… 視能訓練士 は3年連続 **100%の合格率！**

※合格者数および合格率の順位は4年制大学(薬学部は6年制大学)養成校(通信教育課程除く)における2017年3月卒業生の実績

国際医療福祉大学で養成している！注目の資格「2030年までになくならない仕事」

オックスフォード大学のオズボーン准教授による「2030年までに無くならない仕事10選」*で「言語聴覚士」は5位、「作業療法士」は6位に選ばれました。2035年には3人に1人が高齢者となる超高齢社会の日本。「人としての温もりやコミュニケーション」を支える2つの専門職は、どんなに高度情報化が進む社会でも必要とされ、生き残るでしょう。高齢化で増加する認知症や脳卒中患者だけでなく、診断基準の変化で範囲が拡大した発達障害者も、子供から大人まで、2つの専門職の活躍の場はさらに広がります。ただ、その必要性に比べ数が不足しています。将来のキャリアデザインを考える高校生にこそ、知っていただきたい仕事です。

作業療法士

作業療法士は、その人らしい日常生活や社会生活を取り戻すための様々な支援を行うリハビリテーションの専門職です。病院から暮らしの場で行う地域リハビリテーションへと時代は大きく変化しています。脳卒中患者の機能回復、認知症ケアから、生まれつき障害を持つ子どもや発達障害者のケアまで、自宅、施設、保育園、幼稚園などでリハビリテーションを行う、まさに「地域包括ケア」を支える要の専門職です。こうしたニーズは増すばかりですが、全国の作業療法士数は約84,000人と少なく、将来性の高い専門職です。

言語聴覚士

言語聴覚士は、言葉やコミュニケーション発達に問題を持つ発達障害や、脳卒中後の失語症や嚥下(飲み込み)障害に対するリハビリテーションを担当します。認知症や人工内耳術後の指導も言語聴覚士の重要な役割です。日本には550万人以上の言葉や聞こえに問題を持つ方がいますが、言語聴覚士数は29,000人とまだまだ少なく、今後さらに需要が増す将来性の高い専門職です。

*人間の仕事の702職種を「コンピューターが代行できるかどうか」という視点でランキング化した『THE FUTURE EMPLOYMENT(未来の雇用)』より

特待奨学生特別選抜入試

試験日 12月16日(土) 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部、成田看護学部・成田保健医療学部は 12月17日(日)

出願期間 11月27日(月)～12月8日(金)〔消印有効〕

※医学部は実施しません。
※奨学金は各年度の授業料に振り替えます。
※学部学科によっては選抜しない奨学生区分があります。詳細は「2018学生募集要項」でご確認ください。

他大学との併願が可能！

最大266名を選抜！*
* 医学部の特待奨学生は含みません。医学部の特待奨学生の人数、選抜方法は「2018医学部学生募集要項」でご確認ください。

特待奨学生Sになると… **授業料の100%相当の奨学金を給付！**

特待奨学生Sに選抜された場合、国立大学よりも安い、または同程度の学生納付金で進学が可能です*

*国立大学の学生納付金標準額(2017年度) 4年間：約242万円、6年間：約349万円

- ○地方試験場多数！
- ○12月中に進学先を確保できる！
- ○「チャレンジ受験」制度がある！

※「チャレンジ受験」…今年度実施する入試で入学手続を完了した方が入学の権利を確保したまま入学手続を 完了した学科の特待奨学生特別選抜入試に挑戦できることです。

全学部全学科にて特待奨学生を選抜！

◆大田原キャンパス
栃木県大田原市北金丸2600-1
TEL：0287-24-3200
（入試事務室）

- ■保健医療学部 看護学科、理学療法学科、作業療法学科、言語聴覚学科、視機能療法学科、放射線・情報科学科
- ■医療福祉学部 医療福祉・マネジメント学科
- ■薬学部 薬学科

◆成田キャンパス
- ■医学部 医学科
- ■成田看護学部 看護学科
- ■成田保健医療学部 理学療法学科、作業療法学科、言語聴覚学科、医学検査学科

◆小田原キャンパス
- ■小田原保健医療学部 看護学科、理学療法学科、作業療法学科

2018年4月、東京赤坂キャンパス開設！
■赤坂心理・医療福祉マネジメント学部 心理学科、医療マネジメント学科

国際医療福祉大学

大学案内を無料で郵送（テレメールで24時間受付）
パソコン・携帯… http://telemail.jp/
IP電話… 050-8601-0101

資料請求番号
パンフセット（大田原）	998176
願書セット	998177

★医学部はインターネット出願になりました。